

住宅消費者への相談体制の整備事業を行う者に対する補助事業の募集についての公示

平成24年12月14日
国土交通省住宅局長 井上 俊之

次のとおり、住宅消費者への相談体制の整備事業を行う者に対する補助事業の開始について公示します。

1 事業概要

(1) 事業名

住宅消費者への相談体制の整備事業

(2) 事業目的

本事業は、被災地において、住宅再建の円滑化を図るための整備事業等を行う者に対し、国が必要な費用を補助することにより、被災地における円滑な住宅再建を図るための体制整備を促進することを目的とする。

(3) 事業内容

「被災地における住宅再建の円滑化を図るための相談体制の整備事業」

① 被災地における円滑な住宅再建を図るための調査

- ・現状・先行事例の把握
- ・対応方策の検討・マニュアル整備

② 被災地への情報提供等

- ・行政・業界団体等、関係者の意見調整に係る検討

等、被災地における住宅再建の円滑化を図るための相談体制の整備事業

(4) 事業期間

本事業の実施期間は以下のとおり予定している。

平成24年12月下旬 ～ 平成25年3月29日

2 補助対象事業者及び提案内容に関する要件

次の(1)～(4)に記載する要件を全て満たすことが必要です。

- (1) 公正な実施に支障を及ぼすおそれがない者であること。
- (2) 知り得た情報の秘密の保持を厳守すること。
- (3) 補助事業に係る経理その他の事務について適確な管理体制及び処理能力を有すること。
- (4) 住宅消費者に対する相談に関する活動の実績又はその知見や知識を有すること。

3 提案の手続等

(1) 説明書の交付期間、提案書の提出期限等

(イ) 説明書の交付期間

平成24年12月14日から平成24年12月21日まで

(ロ) 説明書の交付方法

説明書の交付を希望する場合は、予め(ニ)の担当まで事前連絡を行い、手交、FAX、または電子メールにより交付

(ハ) 提案書の提出期限

平成24年12月25日18時00分まで

(ニ) 提案書の提出先

〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3

国土交通省住宅局安心居住推進課 佐々木、石井

電話 03-5253-8111(内線 39844) FAX 03-5253-1628

電子メール ishii-k22y@mlit.go.jp

(2) 提案書の提出方法

上記担当部局へ、持参又は郵送（書留郵便に限る。）の場合は3部、FAX又は電子メールの場合は1部。（FAX又は電子メールの場合には着信を確認すること。）

なお、電子メールで提出する場合は以下によること。

- ・使用可能なソフトは以下のとおりとする。（これ以外での提出は無効）
「Microsoft Word2007」「Microsoft Excel2007」「Just System 一太郎 2009」「Adobe Reader9.0」以前の形式に限る。
- ・ファイル総量は極力1メガバイト以内とすること。

4 補助金交付候補者の選定方法

住宅消費者への相談体制の整備事業の開始についての説明書に基づき提出された提案書について、書類審査等の審査を行い、補助金交付候補者を選定する。この際、必要に応じて、ヒアリングを実施することがある。

5 その他

- (1) 手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 関連情報を入手するための照会窓口 3.(1)に同じ。
- (3) 提案書の作成、提出に係る費用は、提出者側の負担とする。
- (4) 提出された提案書は、当該申込者に無断で二次的な使用は行わない。
- (5) 提案書に虚偽の記載を行った場合は、当該提案書を無効にするとともに、申込者に対して、補助事業者の取消を行うことがある。
- (6) 採用された提案書は、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」（平成11年5月14日、法律第42号）において、行政機関が取得した文書について、開示請求者からの開示請求があった場合は、当該企業等の権利や競争上の地位等を害するおそれがないものについては、開示対象となる場合がある。採用されなかった提案書は原則返却する。なお、返却を希望しない場合はその旨を提案書を提出する際に申し出ること。
- (7) 詳細は説明書による。